

CTC ファントム NCCS 型

取扱説明書

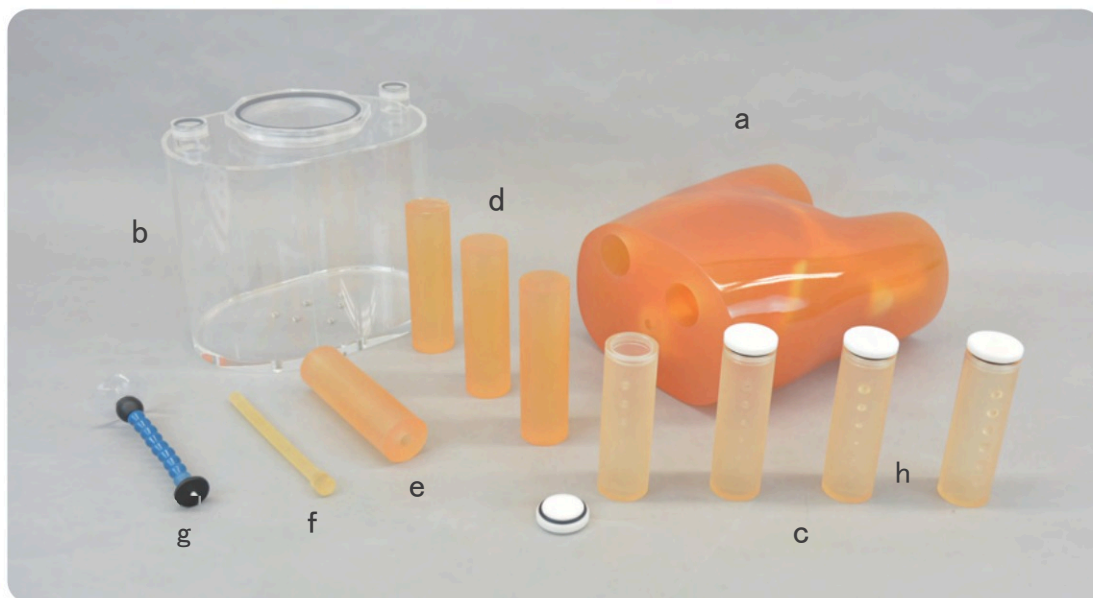
目 次

- ご使用の前に
 - セット内容の確認とご注意・ [P.1](#)
 - ファントムの仕様・ [P.2](#)
- 準 備
 - セッティング(下腹部ボディ)・ [P.3-P.4](#)
 - セッティング(透明円筒ボディ)・ [P.5-P.6](#)



セット内容

ご使用の前に、構成品が全て揃っているかご確認ください。



a 下腹部ボディ(椎体/骨盤/骨格入り)	1点	f 線量計挿入孔閉塞用ロッド	1点
b 透明円筒ボディ	1点	g 腸管固定具	1点
c 模擬腸管(4種)	4点		
d 模擬腸管挿入孔閉塞用ロッド	3点		
e 模擬腸管挿入孔閉塞用ロッド (線量計用タイプ)	1点		

⚠ 注意

●取り扱いにご注意ください。

軟質及び硬質樹脂を使用していますので、落下や強い衝撃を与えたり、溶剤の付着で破損や劣化の原因となります。

●水又は中性洗剤で拭き取ってください。

ファントムの汚れは水又は中性洗剤で拭きとってください。シンナーなどの有機溶剤は、絶対に使用しないでください。

●高温多湿を避けて保管してください。

使用後は、高温多湿や直射日光のあたる場所での保管は避けてください。
変形や故障の原因となります。

●サインペンなどで書き込まないでください。

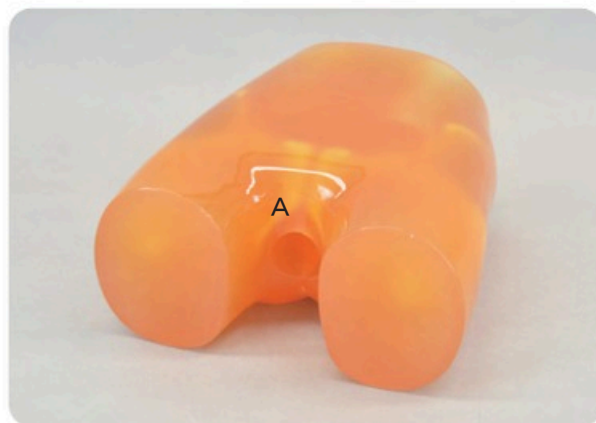
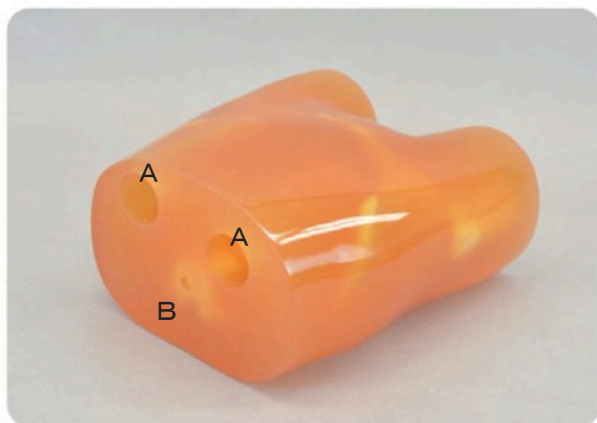
サインペンなどでファントムに書き込むと、インクが消えなくなります。

ファントムの仕様

下腹部モデル(椎体/ 骨盤/ 骨格入り)

A 模擬腸管部挿入孔

B 線量計挿入孔



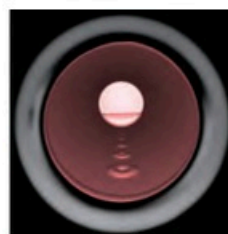
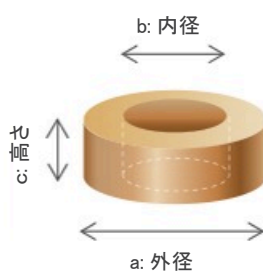
模擬腸管(4種)

4種の模擬腸管内に大きさ・形態の異なるターゲットが設定されています。

● 陥凹型 2種 (径一定型・高さ一定型)



内径 40mm



仮想内視鏡表示

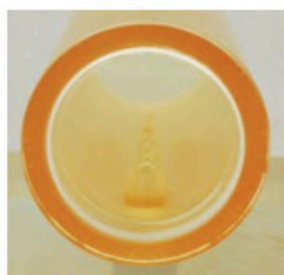
寸法単位:mm

陥凹 径一定型		
a 外径	b 内径	c 高さ
7	3.5	1
7	3.5	1.5
7	3.5	2
7	3.5	0.5
7	3.5	0.25
7	3.5	0.15

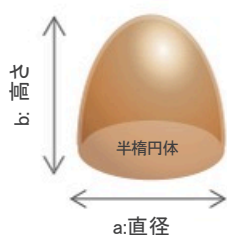
寸法単位:mm

陥凹 高さ一定型		
a 外径	b 内径	c 高さ
10	5	1
7	3.5	1
5	2.5	1
3	1.5	1
2	1	1
1	0.5	1

● 隆起型 2種 (直径一定型・径/高さ変化型)



内径 40mm



仮想内視鏡表示

寸法単位:mm

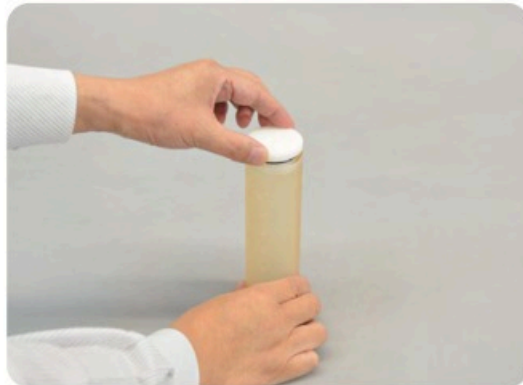
隆起 直径一定型	
a 直径	b 高さ
10	7
10	5
10	3
10	2
10	1
10	0.5

寸法単位:mm

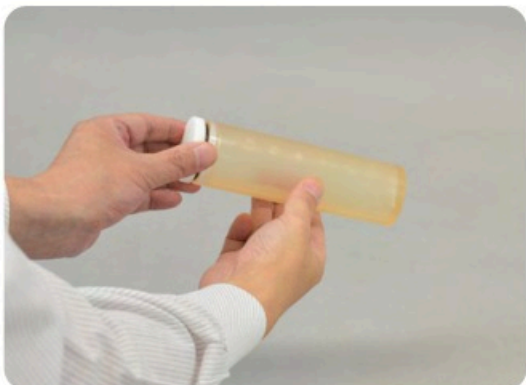
隆起 径/高さ変化型	
a 直径	b 高さ
10	10
7	7
5	5
3	3
2	2
1	1

1 セッティング(下腹部ボディ)

1. 模擬腸管の蓋をはずし、中に少量の造影剤を入れ、蓋を閉めます。



2. 蓋を取りつけた後、容器を傾けながら模擬腸管内全体に造影剤が行き渡るようにしてから再度蓋をはずして造影剤を廃棄します。



3. 蓋を取りつけた後、撮像する挿入孔に模擬腸管を入れます。他の模擬腸管を挿入する場合は1～2の手順で模擬腸管を準備し、挿入孔に入れます。



(1) セッティング(下腹部ボディ)

4. 模擬腸管や線量計を入れる予定のない挿入孔には、挿入孔閉塞用ロッドを挿入します。



注意



腸管挿入孔部に線量計を設置する場合は、模擬腸管挿入孔閉塞用ロッド(線量計用タイプ)を使用します。

(2) セッティング(透明円筒ボディ)

1. 模擬腸管の蓋をはずし、中に少量の造影剤を入れ、蓋を閉めます。



2. 蓋を取りつけた後、容器を傾けながら模擬腸管内全体に造影剤が行き渡るようにしてから再度蓋をはずして造影剤を廃棄します。



3. 蓋を取りつけた後、蓋の真ん中にあるビス穴に模擬腸管固定具を取り付けます。



腸管固定具は片側が吸盤、もう一方は模擬腸管取付け用のネジになっています。

(2) セッティング(透明円筒ボディ)

4. 透明円筒ボディの蓋をはずし、固定具を取り付けた模擬腸管を容器の中に入れ、固定具の吸盤で容器内に取り付けます。取り付け後、容器内に蓋付近まで水を満たします。



4. 注水後容器の蓋を閉め、容器の上面にある樹脂栓をはずして、容器を少し傾けながら、容器内に空気が残らないようを再度注水します。



※ 固定具は自在構造のため、吸盤取付け箇所を検討後、模擬腸管を設定したい位置に調整してください。





注意

モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。
樹脂にインクが吸収されて消えなくなります。



Caution

Do not let ink from pens, newspapers, product manual or other sources contact the manikin. Ink marks on the manikin will be irremovable.

- ・本製品についてのお問い合わせや不具合等ございましたら、お手数ですがお買い上げの販売店、もしくは下記(株)京都科学まで御連絡ください。
- ・For inquiries and service, please contact your distributor or KYOTO KAGAKU CO., LTD.



株式
会社

京都科学

URL・<http://www.kyotokagaku.com>

e-mail rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

■本社・工場

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町15番地
TEL: 075-605-2510 (直通)
FAX: 075-605-2519

■東京支店

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号
NREG本郷三丁目ビル2階
TEL: 03-3817-8071 (直通)
FAX: 03-3817-8075

■ Main Office and Factory (World Wide)



KYOTO KAGAKU co.,LTD

WEB・www.kyotogagaku.com

E-MAIL・rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

15 kitanechoya-cho Fushimi-ku Kyoto 612-8388, Japan
TEL: +81-75-605-2510
FAX: +81-75-605-2519

■ North and South American regions:



KKAmerica

Kyoto Kagaku America Inc.

WEB・www.kkamerica-inc.com

E-MAIL・info@kkamerica-inc.com

3109 Lomita Boulevard, Torrance, CA 90505-5108, USA
TEL: +1-310-325-8860
(Toll-free in North America: 877-648-8195)
FAX: +1-310-325-8867

本書の内容は、予告なしに変更することがあります。本書の内容の一部もしくは全部を当社に無断で複写・転載することを禁じます。

本書の内容に、万一不審な点や誤りなど、お気づきの点がございましたら、当社もしくは販売店にご連絡ください。

The contents of the instruction manual are subject to change without prior notice.

No part of this instruction manual may be reproduced or transmitted in any form without permission from the manufacturer.

Please contact manufacturer for extra copies of this manual which may contain important updates and revisions.

Please contact manufacturer with any discrepancies in this manual or product feedback. Your cooperation is greatly appreciated.